



ひなちゃん

鴻巣市市制施行 70 周年 なないろの 笑顔咲かせる 鴻巣市

鴻巣市



記者会見資料

資料 7

花かおり

緑あふれ

人輝くまち

こうのす

SDGsポイント制度を開始

1. 趣旨

市民、事業者、行政など多岐にわたるステークホルダーが、SDGsを自分ごと化し、具体的な行動に移すための仕組みづくりを行うため、コミュニティコインアプリ「まちのコイン」の運用を開始します。このアプリは、SDGs に対する理解を深めながら、地域活動の担い手不足解消や地域活性化への活用ができます。

2. 制度開始日

令和7年1月25日(土)

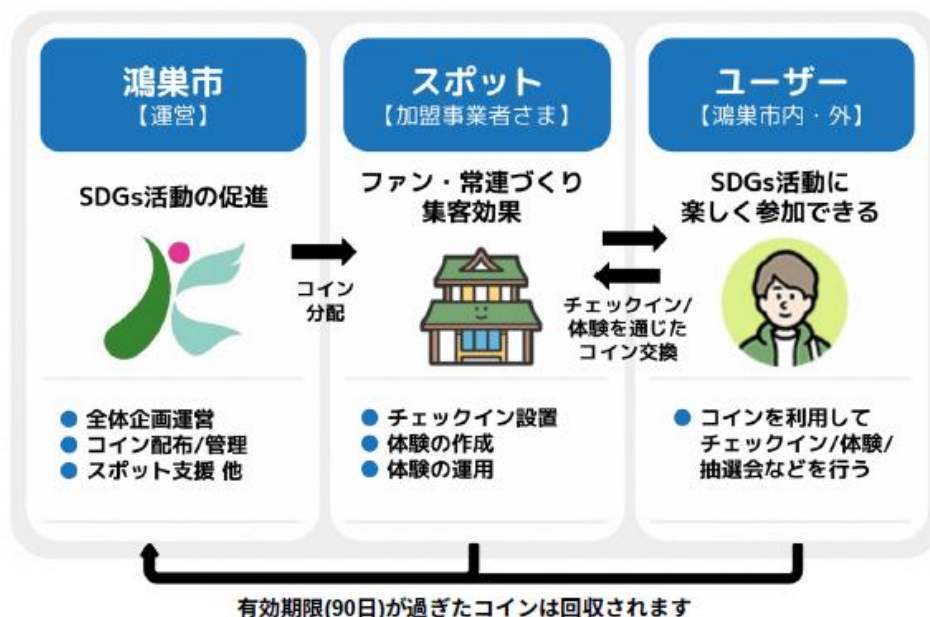
※同日開催のこうのとりのSDGsフェスティバルで運用開始

3. 制度概要

市内事業者や団体(以下スポット)が SDGs の達成につながる体験や活動を設定し、利用者はその体験等を実践することで、ポイントを獲得できます。

また、利用者は貯めたポイントをスポットが設定する少しお得なサービスや、特別な体験と交換できる仕組みです。

(仕組みのイメージ)



※鴻巣市は、スポットのコイン不足を防ぐため、必要に応じて追加配布を行います。

資料提供: まちのコイン

問い合わせ 鴻巣市役所 048-541-1321 (代表)

市長政策室総合政策課 (内線) 2238





ひなちゃん

鴻巣市市制施行 70 周年 なないろの 笑顔咲かせる 鴻巣市

鴻巣市



記者会見資料

資料 7

花かおり

緑あふれ

人輝くまち

こうのす

(鴻巣のコインについて)



鴻巣のコイン(単位)はブーケです。

左のブーケのアイコンは、鴻巣市が SDGs の推進のシンボルとしているコウノトリが、SDGs の達成に貢献してくれた方への感謝の気持ちとして、ブーケ(贈り物)を渡している姿をイメージしました。



※アプリ画面イメージ

4. 導入実績

制度開始日である令和7年1月25日現在、全国で21地域に導入されており、埼玉県内での導入は鴻巣市が初となります。

【ユーザー数】 766人 【スポット数】 29スポット (令和7年2月12日現在)

5. 体験について

現在、鴻巣市内で実際に登録されている体験の一部を紹介します。

【登録体験数】 100体験 (令和7年2月12日現在)

 2000円以上お買い上げの方に500ブーケで揚げ物1つプレゼント ● -500 あげる 現地で体験 田口肉店	 ご飲食されたお客様に200ブーケで「天かす」プレゼント ● -200 あげる 現地で体験 めん工房 久良一	 天空の里 こうのとり 日本酒50円引(600ブーケと引き換えて) ● -600 あげる 現地で体験 あたらしや
 チェックインありがとう ● +100 もらう 現地で体験 池沢スタジオ (池澤写真館)	 天ぷら使用済み油、廃食用油を持ってきてくれたら ● +100 もらう 現地で体験 有限会社アートクリーン	 レジ袋を不要としていただいた方に100ブーケプレゼント ● +100 もらう 現地で体験 パン工房 ファイン
 農作業の手伝い(有機農業) ● +1000 もらう 現地で体験 うえでい農園	 食支援の必要なお子様限定1名 食事無料 ● -100 あげる 現地で体験 ひなとま食堂	 有機農場見学と収穫体験 ● -500 あげる 現地で体験 ガバレ農場 02/02 10:00 ~ 11:00

問い合わせ

鴻巣市役所 048-541-1321 (代表)

市長政策室総合政策課 (内線) 2238

